

| | | |
|----------|----------|--------------------------------------|
| 提出 順番 | No. / | 平成 30 年 8 月 24 日 午前・午後 5 時 28 分受領 |
|----------|----------|--------------------------------------|

平成 30 年 8 月 24 日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀



一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質 問 事 項 | 質 問 の 要 旨 |
|----------------------------------|---|
| 1 2020 東京オリンピックに向けてのホストタウン登録について | <p>56 年ぶりに東京で開催される夏季オリンピック・パラリンピックが再来年に迫ってきています。幕別町においても、町出身 3 名の夏季オリンピックの出場ならびに活躍が期待され、今後さらに応援への機運が高まってくることと予想されます。</p> <p>今大会は東京開催ではありますが、全国各地でそのメリットを分かち合える取組の一つに「ホストタウン」という制度があります。パートナー国・地域との交流事業を通して、ホストとなる自治体が町づくりを進め、地域活性化を果たすという目的のある取組となります。</p> <p>具体的には、住民が、世界各国のオリンピックとの交流を通してスポーツの素晴らしさを学んだり、外国人選手と競技を楽しんだりといったメリットが期待されています。また、スポーツだけではなく、相手国の歴史や文化を学んだり、日本文化を学びながら、地元を見つめ直し、その魅力を再認識したりする機会となります。また、パラリンピアンとの交流を通して、バリアフリーやユニバーサルデザインの必要性を学ぶ機会にもつながります。</p> <p>本制度の事業推進には、地方財政措置も充実しており、交流事業のみならず、既存体育施設の改修や、バリアフリー化への支援も見込まれています。すでに登録している自治体においては、道内外問わず、本町と同規模以下の人口や予算の所もみられ、どの自治体でも実現可能な制度です。</p> |

| | |
|----------------------------------|---|
| <p>2 小中学生の自転車乗車時のヘルメット着用について</p> | <p>夏季・冬季合わせて5名のオリンピック等、多くのトップアスリートを輩出する本町ですが、まだまだ国内ばかりか道内にも浸透はしていません。本制度は、町を世界に知ってもらう機会であるとともに、地域住民にとっても、東京オリンピック・パラリンピックが、これまでのオリンピック・パラリンピック以上に大きな地域へのレガシーとなる事業と考えます。</p> <p>つきましては、本町におけるホストタウン登録へ向けての意向について見解を伺います。</p> <p>小中学生が、通学時や放課後あるいは休日などに自転車に乗車する際、他の自治体ではヘルメット着用を義務付けている例があります。</p> <p>法的には義務付けられているものではありませんが、平成20年6月1日の道路交通法改正により、幼児及び児童に対するヘルメット着用の努力義務が施行されています。基本的には保護者の努力義務ということになりますが、大型車などが行き来する国道や、信号機のない団地内道路も多く有し、児童生徒へのヘルメット着用を積極的に推進すべきと考えます。</p> <p>自転車乗車中の死亡事故において、頭部損傷の割合が特に高いともいわれています。しかしながら、本町では、日常的にヘルメットを着用している児童生徒が現状ではほとんど見られません。今後も、単に各家庭に向けて着用を促す声掛けだけではなかなか浸透しないと考えられます。</p> <p>つきましては、以下の点について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 過去5年間における町内での児童生徒の自転車事故の件数は。 (2) 自転車乗車時のヘルメット着用について、町から各家庭あるいは各学校に向けての取組は。 (3) 今後、ヘルメット購入の費用について、町からの補助等の考えは。 |
|----------------------------------|---|

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。